

取扱説明書・保証書

販売元／保証者 **シチズン時計株式会社**
本社 〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

AEC08③

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いくださいます
ようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じて
ご覧ください。

機種番号の見かた
時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。(右図)
この番号を「機種番号」といいます。側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。
右の例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例

時計によって表示位置は異なります。

安全にお使いいただくために (必ずお読みください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

ご使用になる前に

保護シールについて

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

バンド調整について

お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする佈れがあります（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

特殊な構造のりゅうずについて

モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような構造のりゅうず場合があります。

ねじロックりゅうずの使い方

時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロックりゅうず	りゅうずが飛び出すまで、左に回す 	りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める

充電について

この時計は、電気エネルギーを蓄える二次電池を内蔵しています。文字板に直射日光や蛍光灯などの光を当てると、次のように説明しています。
時計を外したら、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置き、こまめに充電してください。
図のように文字板が光に当たるように置いて充電すると、比較的効率よく充電する事ができます。
時計を快適にお使いいただくために、次のことを行ってください。
・月に一度は長時間直射日光に当てて、5～6時間充電してください。
・光の当たらない場所での長期保管は避けてください。

・衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、十分に充電できないのでご注意ください。
・高温下（約60℃以上）での充電はおやめください。

商品の特長

ソーラーテック

太陽などの光を電気エネルギーに変えて、時計を動かす機能です。充電が完了すると、約6カ月間、時刻を刻み続けます。

充電警告機能

秒針が2秒毎に進んで、充電不足をお知らせする機能です。秒針が2秒毎に進みはじめたら、太陽などの光を当てて、十分に充電してください。

約4日以上、時計に光が当たらないと、時計は停止してしまいます。

時計が停止した状態で光を当てると、すぐに動き出す機能です。

時計が動きはじめた後も、太陽光などを当てて十分に充電してください。充電後は時刻を合わせ直してご使用ください。

各部の名称

8635

8637

※ お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

1) 曜日・時刻を合わせる

- ・曜日針は、時針・分針に連動して進むため、曜日を合わせせた後、時刻を合わせてください。
- ・24時間針は時針・分針に連動して進みます（8637のみ）。

りゅうずを2段引く

秒針が0秒の位置で、りゅうずを2段引き位置にする。

曜日を合わせる

りゅうずを右にまわして、曜日を合わせる。
(曜日針は午前0時～午前5時頃までに替わります。午前・午後に気をつけてください。)

時刻を合わせる

りゅうずをまわして、午前・午後をまちがえないように時刻を合わせる。

りゅうずを戻す

時報などに合わせて、りゅうずを通常位置(0)へ戻す。

※より正確な針合わせをする場合、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせてください。

◆ 環境ごとの充電時間の目安

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間（約）		
		通常に動く状態を1日保つ	時計が停止してから通常に動き出すまで	時計が停止してから充電完了まで
屋外（晴天）	100,000	2分	50分	13時間
屋外（曇天）	10,000	10分	5時間	35時間
30W 蛍光灯の20cm下	3,000	35分	17時間	120時間
屋内照明	500	3.5時間	120時間	800時間

2) 日を合わせる

- ・時計が午後9時～午前1時を指しているときは、日の修正を行わないでください。この時間帯に修正を行うと、翌日になっても日が変わらない場合があります。
- ・日は31日周期です。3月、5月、7月、10月、12月の月初めには日を修正してください。

りゅうずを1段引く

りゅうずを1段引き位置にする。

日を合わせる

りゅうずを左にまわして、日を合わせる。
(右にまわしても機能しません)

りゅうずを戻す

りゅうずを通常位置(0)へ戻す。

お取り扱いにあたって

- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

注意 充電上の注意

- ・充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温（約60℃以上）での充電は避けてください。
例）
 - 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電
 - ※ 白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意してください。
 - 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電
- （二次電池の交換について）
- ・この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し入れるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
- ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり二次電池の容量が早くなります。定期的な分解掃除（有料）をおすすめします。

警告 二次電池の取り扱いについて

- ・お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- ・一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

警告 指定の二次電池以外は使わないでください

- ・この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。他の種類の電池を組み込んでも時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

名称	表示	文字板または裏ぶた	仕様	使用例				
非防水時計	—	非防水	×	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水	○	×	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×	×
	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水	○	○	○	×	×	×

注意 人への危害を防ぐために

- ・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

- ・りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- ・時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に濡したときは、真水で洗い乾いた布で良くふくこと。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計ははずす。
- ・時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

《温度について》

- ・極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。

《磁気について》

- ・アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス、磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

《ショックについて》

- ・床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

《静電気について》

- ・クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

《化学薬品・ガス・水銀について》

- ・化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・樹液剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

《保護シールについて》

- ・時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

注意 時計は常に清潔に

- ・りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回らせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ・ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ・ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。
- ・以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- ・お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする佈れがあります（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

注意 時計は常に清潔に

- ・汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドには、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

保証とアフターサービスについて

<保証について>
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。保証書は日本国内のみ有効です。

<修理用部品の保有期間について>
当社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

<ご転居・ご贈答品の場合>
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問合せ窓口へご相談ください。

<定期点検（有償）について>
・**防水性能について**
防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2～3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依頼ください。
・**分解掃除（内装修理）について**
腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除（内装修理）が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしましますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として、5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<その他お問い合わせについて>
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問合せ窓口へご相談ください。